

受講者募集!

失語症者向け意思疎通支援者 養成講習会

始めよう!

失語症の人の

コミュニケーション支援

失語症は、言葉の障害です
脳卒中や事故などの後遺症で起こります
話す、聞く、書く、読むが難しくなります
記憶や判断力などは変わらないのに
以前のように会話できません
孤立したり、誤解されたりすることもあります

失語症の人はこんな時にも困っています

- ・人と会って話したい時…
- ・交通機関や役所などを利用する時…
- ・買い物や余暇活動などをしたい時…

失語症の人の意思をキャッチして社会につなぐ支援者に
あなたもなってみませんか?

失語症の症状や対応を理解して会話の支援をするのが「失語症者向け意思疎通支援者」です

**平成30年度東京都失語症者向け意思疎通支援者養成事業
必修基礎コース受講者(40名)募集**

問い合わせ先:(一社)東京都言語聴覚士会 ishisotsu@st-toshikai.org

基本的支援内容

外出支援	外出に同行し、他者とのコミュニケーションを支援する。
交通機関の利用支援	駅・バス停などを利用する際、路線図や案内表示の理解、窓口でのやり取りを支援する。
会・会議での支援	会の内容の理解や、会議や集まりでのやり取りを支援する。
同病者とのコミュニケーション支援	失語症友の会などに同行し、コミュニケーションを支援する。
公共機関の利用支援	銀行・役所・郵便局などに同行して窓口でのやりとりなどを支援する。
買い物・娯楽施設などの利用支援	店頭でのやりとり、商品説明の理解、施設の使い方や手続きの理解などを支援する。

意思疎通支援者養成講習会 概要（平成30年度）

○ 講習会の目標

失語症者の日常生活や支援の在り方を理解し、失語症者との1対1の会話を行えるようになり、日常生活上の外出場面において意思疎通の支援を行えるようになること。

○ 講習内容・日程

1) 講義および合同実習（9回 合計22時間）

失語症とは何か 意思疎通支援者の役割 心構えと倫理 コミュニケーション支援
外出同行支援 身体介助 その他失語症者の意思疎通支援に必要な事項

日程：H30.6/9(土) 6/20(水) 7/7(土) 7/29(日) 8/4(土) 9/14(金) 9/30(日)
11/25(日) H31.3/24(日)

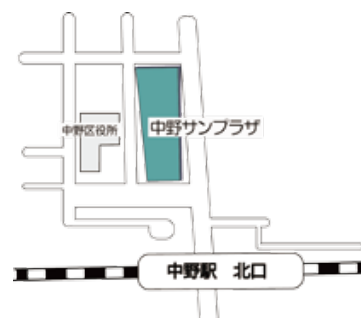
2) 失語症友の会・サロン等での実習（6回 合計18時間）

コミュニケーション支援実習 外出同行支援実習

平成30年8月より翌年3月まで実施。日程は実習先によります。

○ 主な講習会場

中野サンプラザ 7・8階 研修室（中野駅北口徒歩3分）



○ 問い合わせ先・募集要領請求先

一般社団法人 東京都言語聴覚士会 意思疎通支援者養成事業

住所：〒164-8512 東京都中野区中野4-1-1 中野サンプラザ9階

URL：<http://st-toshikai.org/ishi-bosyu/>

電話：03-6859-7568

メール：ishisotsu@st-toshikai.org

Fax：03-6859-7441 Fax送信時は、東京都言語聴覚士会 意思疎通支援者養成事業（行）と明記

